手紙

安政五年七月頃　坂本乙女あて

坂本龍馬

青空文庫

（表面）
此状もつて行者ニ、せんの大廻の荷のやり所がしれん言ハれんぞよ。
此勇（男）のに物ぢやあきに、状が龍馬から来たけんどまちがつた
と御いゝ可被下候。
先便差出し申候しよふ婦（菖蒲）は皆々あり付申候よし、夫々（それぞれ）に
物も付（着）申候よし、其荷は赤岡村元作と申候ものゝにて候。此
状もちて行くものニて御座候。めしをたいてもらい候者ニて候。誠
ニよき者故よろしく御取成可被成下候。大いそぎにて候故、御すい
りよふ（推量）〳〵。
此節は〇がなく候故いけなく相成申候。私しかへりは今月の末より
来初めにて候得共、御国へかへり候はひまどり可申と奉存候。又、
明日は千葉へ、常州より無念流の試合斗（ばか）り
（裏面）
申候。今夜竹刀小手（籠手）のつくらん故、いそがしく御状くは敷
事かけ不申候。
かしこ〳〵　　坂本龍

青空文庫情報

底本：「龍馬の手紙」宮地佐一郎、講談社学術文庫、講談社
2003（平成15）年12月10日第1刷発行
2008（平成20）年9月19日第7刷発行
※底本手紙写真のキャプションに、（北海道浦臼町　前田寿子氏蔵）とあります。
※丸括弧付きの語句は、底本編集時に付け加えられたものです。
※直筆の手紙の折り返しに合わせた改行は、省いて入力しました。
入力：Yanajin33
校正：Hanren
2010年7月24日作成
2011年6月17日修正
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

手紙

安政五年七月頃　坂本乙女あて

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

著者　　坂本龍馬
URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/